

# 薬剤耐性(AMR)対策に係る主なサーベイランス概要

資料5

システム	概要	対象施設	対象項目	参加施設(施設数)
JANIS検査部門 (院内感染対策 サーベイランス)	主要な最近の分離頻度、およびその抗菌薬感受性を継続的に収集・解析し、医療機関における主要菌種・主要薬剤耐性菌の分離状況を明らかにする	すべての医療施設※	主要細菌、耐性菌の分離頻度、抗菌薬感受性	1686(2016年9月現在)
JANIS臨床系部門 (入院、SSI、ICU、NICU) (院内感染対策 サーベイランス)	入院患者部門:入院患者のうち該当薬剤耐性菌による感染症発症数 SSI部門:手術手技における手術部位感染(SSI)発生数 ICU部門:集中治療室(ICU)入室患者における各種感染症発症患者数 NICU部門:新生児集中治療室(NICU)入室患児数における感染症発症患児数	すべての医療施設※	左記、各該当感染症発症例	入院患者部門:885 SSI部門:771 ICU部門193 NICU部門:114 (2016年1月現在)
JHAIS (医療関連感染 サーベイランス)	SSI及び医療機器関連感染症に関する情報を全米医療安全ネットワークという国際比較可能な定義に準拠して収集	すべての医療施設 (現実的には手術可能施設及び入院設備のある医療施設)	SSI及び医療機器関連感染症(中心ライン感染症、尿道留置カテーテル感染症、人工呼吸器関連イベント)	114 (2016年3月現在)
JACS (抗菌薬使用動向調査 システム)	抗菌薬使用動向を入院患者・外来患者含め幅広い患者層から収集	すべての医療施設	抗菌薬種類、使用量	485 (2016年3月現在)
RICCS (感染対策地域連携 支援システム)	JANIS検査部門のデータを利用し、地域の医療機関における耐性菌による感染対策を促進	すべての医療施設	JANIS検査部門データ、各医療施設の感染対策実施状況及びそれに関連するアウトカム	
JANIS検査部門 (院内感染対策 サーベイランス)	薬剤耐性菌を含む、医療機関での細菌検査の結果分離された細菌の菌種・感受性	すべての医療施設※	細菌の菌種、各抗菌薬	1696 (2016年1月現在)
JVARM (動物由来薬剤耐性菌 モニタリング)	家畜分野での薬剤耐性菌の全国的なモニタリング	すべての家畜保健衛生所	食用動物における抗菌剤使用量の調査 野外流行株の薬剤耐性調査 食品媒介性病原細菌・指標細菌の薬剤耐性調査を行いモニタリング	187(2016年11月現在)
三学会合同抗菌薬 感受性サーベイランス	日本化学療法学会、日本感染症学会、日本臨床微生物学会の三学会合同事業 各種原因菌の主要抗菌薬に対する薬剤感受性情報を収集	全国の医療施設	呼吸器感染症、尿路感染症、手術部位感染、耳鼻咽喉科領域感染症、皮膚科領域感染症、歯科・口腔外科領域感染症、小児科領域感染症	呼吸器感染症:77(2006-2012) 尿路感染症:104(2008-2012) 手術部位感染:27(2010) 耳鼻咽喉科領域感染症:5(2011) 皮膚科領域感染症:準備中 歯科・口腔外科領域感染症:準備中 小児科領域感染症:準備中

※:2014年、200床以上の要件を撤廃。